

『マチのお気楽料理教室』 秋川 滝美 著 講談社 (分類: Fア)

ツアーコンダクターとして国内外を旅してきた万智は、義母の介護のため退職。旅先で料理を学んだ経験を生かし、義母の死去後、自宅で料理教室を営むことに。珍しい郷土料理を扱う教室には、老若男女の生徒たちが通ってきて…。



『鬼を待つ 「弥勒」 シリーズ 9』

あさの あつこ 著 光文社 (分類: Fア)

心に虚空を抱える同心・木暮信次郎と、深い闇を抱える商人・遠野屋清之介。亡き女房に瓜二つの女、禍々しい死。欲に呑み込まれていく、商と政…。男たちはどう決着をつけるのか。『小説宝石』掲載を加筆修正して単行本化。



『アンサーゲーム』 五十嵐 貴久 著 双葉社 (分類: Fイ)

大手商社に勤務している樋口毅と田崎里美は結婚式を挙げた。新婚旅行を明日に控え、幸せな一夜を過ごすはずだった。翌朝、目を覚ますと、そこは真四角の“箱”の中で…。Web 文芸マガジン『カラフル』連載を単行本化。



『刑事の慟哭』 下村 敦史 著 双葉社 (分類: Fシ)

新宿署の刑事・田丸は署内で厄介者扱いされていた。管内で OL の絞殺体が見つかった。捜査の主軸から外された田丸は人気ホストの刺殺体を発見し、2 人の思いがけない共通点に気づくが…。『小説推理』連載を単行本化。



『愛情漂流』 辻 仁成 著 竹書房 (分類: Fツ)

子どもが同じ幼稚園に通う 2 組の夫婦。パートナーに対するほんの少しの隙間から始まった不倫が、4 人の運命を大きくかえていき…。辻仁成が描く「恋愛小説」。



『動乱の刑事』 堂場 瞬一 著 講談社 (分類:F D)

1952年。東京都内の駐在所が爆破され、駐在巡査が犠牲に。刑事の高峰と公安の海老沢は、共同戦線を張って事件解決に挑むが…。戦後警察の光と闇を炙り出す一大叙事詩。『小説現代』掲載を単行本化。



『暁天の星』 葉室 麟 著 PHP 研究所 (分類:F ハ)

たとえ批判にさらされようとも、外交官・陸奥宗光は上を向いて歩き続けた。著者が最期に、そして初めて近代に挑んだ未完の大作。『文蔵』連載を一部修正。『小説現代』に掲載された、坂本竜馬の姉を描いた短篇も特別収録。



『旅は道づれきりきり舞い』 諸田 玲子 著 光文社 (分類:F モ)

ひょんなことから十返舎一九とその娘、舞は、一家総出で江戸から駿府へ。これぞ本家本元「東海道中膝栗毛」。戯作者・十返舎一九の一家を中心に、関わりあう奇人変人たちが巻き起こす大騒動を描く。『小説宝石』掲載を書籍化。



『つみびと』 山田 詠美 著 中央公論新社 (分類:F ヤ)

灼熱の夏、彼女はなぜ幼な子2人を置き去りにしたのか? 追い詰められた母親、死に行く子どもたち…。痛ましい事件の深層に分け入る、迫真の長編小説。『日本経済新聞』夕刊連載を単行本化。



『女の偏差値』 林 真理子 著 マガジンハウス (分類:914 ハ)

ドレスは女の夢、手を出しちゃいけないもの、化粧のハイ&ロー、世界が変わる恋、“スーおばさん”誕生…。美と食を求めて奔走する、マリコの華麗な日々を綴る。『anan』連載「美女入門」を書籍化。



『モスクワの伯爵』 エイモア・トールズ 著 早川書房 (分類:933 ト)

1922年、モスクワ。革命政府に無期限の軟禁刑を下された伯爵は、絶望に沈みゆく中で紳士の流儀を貫くことを選ぶ。人をもてなし、身のまわりを整え、人生を投げ出さない。やがて彼は宿泊客や従業員たちと友情を深めるが…。



『小説という毒を浴びる』 桜庭 一樹 著 集英社 (分類:019 サ)

少女小説からミステリ、古典から現代のベストセラーまで、雑誌や新聞に掲載した約15年分の書評を集成。道尾秀介、沖方丁、綿矢りさ、辻村深月との対談、書き下ろし書評も収録する。



『夏めし100 さっぱり&スパイシー』

高橋 雅子 著 池田書店 (分類:596 タ)

食欲を刺激する夏野菜・肉・魚介料理を中心に、夏だからこそおいしいレシピ9パターン100種を掲載。夏めしの紹介の他、夏をおいしく過ごすための素材や調味料、調理法、夏の作り置きレシピも紹介する。



『本にまつわる世界のことば』 温 又柔 著 創元社 (分類:804 ホ)

ロシア語の「ブクヴォエード(本の虫)」、アラビア語の「ナズム(詩を作ること)」など、各国の「本にまつわることば」を集成。現代の人気作家や翻訳家たちが書き下ろしたショートストーリーやエッセイと共に紹介する。



『戦争が立っていた 戦中・戦後の暮らしの記録 拾遺集戦中編』

暮らしの手帖社 (分類:916 セ)

ひとつひとつの投稿が教えてくれる、戦時下の「出来事」一。「戦中・戦後の暮らしの記録」で惜しくも選外となった投稿と、「貴重資料」として暮らしの手帖社に眠る1967年募集の秘蔵原稿を収録。



新しく入った 児童図書・YA (6/9) 予約受付いたします!

『字のないはがき』

角田 光代 文／西 加奈子 絵 小学館 (分類:E二)

戦争中、疎開するちいさな妹に、お父さんは「元気な日は、はがきにまるを書いてポストにいれなさい」と言って、たくさんのはがきを渡した…。妹と父のエピソードを綴った向田邦子の名エッセイを、角田光代と西加奈子が絵本化。(幼児～)



『意味が分かれると震える話』

藤白 圭 著 河出書房新社 (分類:913 フ)

何気ない文章なのに、ちょっと気づいた違和感から想像を膨らませた瞬間、恐怖のどん底につき落とされる! 穏やかな「本文」が「解説」によって豹変するショートショートを収録。『エブリスタ』掲載を加筆し単行本化。(中学生～)



『ワнда・ガアグ グリムのゆかいなおはなし』

グリム 著 のら書店 (分類:943 グ)

絵本作家ワнда・ガアグの、生き生きとした再話とユーモアあふれる絵でおくるグリムのゆかいなむかしばなし。「かしこいおよめさん」「三まいの鳥の羽根」など全3話を収録。(小学校低学年～)



『庭に咲く花えほん』 前田 まゆみ 作 あすなる書房 (分類:627 マ)

庭や花壇で育つ、美しい花を咲かせる植物を春夏秋冬に分け、それぞれの特徴や育て方のポイントなどをイラストでわかりやすく紹介する。家族で楽しめる植物図鑑えほん&ガーデニング入門。(小学校低学年～)

